



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



静岡新聞



燃えさかる炎の上を舞う大凧＝18日午後7時57分、浜松市西区篠原町の秋葉山分院保泉寺

浜松市西区篠原町の秋葉山分院保泉寺で18日夜、明治時代から続く伝統行事「火渡り」が行われ、**浜松・保泉寺**で、炎の上に舞った大凧(たこ)の滞空時間で1年の吉凶を占う恒例の儀式では、今年も「大吉」と出た。

## 宙舞う大凧に 息災の祈り込め

白装束の行者が6畳ほどの四角い和紙で作った大凧を燃えさかる炎の上に放つと、凧は熱気流をはらんで、3分以上も宙を高く舞った。炎の勢いが弱まったところで、行者を先頭に参拝者がおき火の上を素足で走り抜け「無病息災」などを祈った。

2013年1月19日朝刊 社会

- ① 浜松市の保泉寺で行われた<sup>でんとうぎょうじ</sup>伝統行事は何ですか。
- ② この行事はいつから続いていますか。
- ③ あなたの地域の伝統行事を調べましょう。大人の人に聞きましょう。

年 組 名前

(小学校 中学年 社会)